

令和5年度進捗管理 【管理指標】第2次飯塚市男女共同参画後期プラン

No.	管理指標	H27年度末	目標値 (R3年度)	R3年度	R4年度	R5年度	目標値 (R8年度)	担当課	R5年度中に目標達成のために 行った取組
1	「男は仕事、女は家庭」という考え方（固定的な性別役割分担意識）について「そう思わない」市民の割合	58.9%	70%	65.4%	-	-	75.0%	男女共同参画推進課	家事・育児シェアシートを作成、配布し、家事、育児は夫と妻とで協力して行うよう啓発した
2	男女共同参画に関心が「ある」市民の割合	46.6%	60%	53.0%	-	-	65.0%	男女共同参画推進課	男女共同参画推進センター「サンクス」にて市民向け講座を実施した
3	「飯塚市男女共同参画プラン」について、少なくとも見たり聞いたりしたことがある市民の割合	22.4%	50%	7.5%	-	-	50.0%	男女共同参画推進課	市の出前講座の中でプランの紹介を行っている。
4	学校教育の場で男女の地位が「平等になっている」と思う市民の割合	52.2%	70%	48.8%	-	-	70.0%	学校教育課	・人権教育の推進 ・男女混合による名簿標記
5	男女共同参画推進センター「サンクス」を知っている市民の割合	16.7%	50%	13.7%	-	-	50.0%	男女共同参画推進課	男女共同参画推進センター「サンクス」にて市民向け講座を実施した
6	男女共同参画推進センター「サンクス」で実施されている男女共同参画を推進するための各種講座に参加したことがある市民の割合	3.1%	10%	3.4%	-	-	12.0%	男女共同参画推進課	「サンクス」で講座を行う際、市報、SNS、HPを活用し広報を行った。
7	市の目標審議会等の女性委員の割合 (うち地方自治法202条の3に基づく審議会等)	31.3% (28.1%)	40% (30%)	35.4% (33.8%)	36.1% (35.0%)	36.5% (35.6%)	40~60%	男女共同参画推進課	登用率が40%未満の審議会を所管する課の職員と協議し、女性委員登用率向上策を検討した。
8	市職員の女性の管理職の地位に占める割合 (特定事業主行動計画に基づく目標)	7.4%	15%	16.1%	10.4% 31.7% (33.5%)	10.3% 36.9% (32.5%)	課長以上 20% 課長補佐 30% (係長 40%)	人事課	女性職員のキャリアデザイン研修を開催し、キャリア形成への意識付けを行った。
9	まちづくり協議会の女性役員割合が20%未満の地区数	10か所	0か所	3か所	6か所	5か所	0か所	まちづくり推進課	役員改選時、女性職員の登用について説明を実施した
10	女性人材バンクへの登録者数	7人	20人	33人	39人	41人	50人	男女共同参画推進課	各分野で活躍される女性に積極的に声をかけ登録者数の増に努めた。
11	職場での「昇格・昇進」について、男性の方が優遇されていると思う市民の割合	29.9%	20%	31.0%	-	-	20.0%	男女共同参画推進課	イクボス・女性活躍推進事業を行い、女性活躍推進の気運を高めた。
12	新規就農者における女性の割合→R8年度目標値では、「新規就農者における累積女性就農者数」に変更	11.0%	25%	10.52%	3人	4人	7人	農林振興課	将来的な認定農業者育成の視点で、女性認定農業者育成事業の周知を実施
13	市職員の男性の育児休業取得率 (特定事業主行動計画に基づく目標)	12.5%	13%	0%	10.0%	43.5%	13%	人事課	取得促進のためのマネジメントフローを作成し、所属長及び該当職員への制度周知・取得促進の仕組みを作成した。
14	市職員の男性の育児参加の為に休暇の取得率 (特定事業主行動計画に基づく目標)	25.0%	50%	47.4%	30.0%	69.6%	50.0%	人事課	取得促進のためのマネジメントフローを作成し、所属長及び該当職員への制度周知・取得促進の仕組みを作成した。
15	子育てしやすいまちと評価する人の割合	41.0%	50%	データなし	-	34.1%	50%	子ども家庭課	子育て支援に関する情報について、広報紙、ホームページ、子育てガイドブック等による周知に努めている。
16	病児保育年間延べ利用者数	303人	350人	125人	39人	111人	156人	保育課	実施施設と定期的に連絡を取り、利用状況の確認やアドバイスをし、利用者の増加に繋がるよう努めた。
17	一時預かり年間利用者数	5,449人	6,000人	1,353人	1559人	1961人	6,000人	保育課	保育所等に通っていない就学前の児童がいる世帯への周知を、窓口や電話対応、ガイドブックやホームページ等で行っており、未就園児の受け皿の機能は継続して実施できている。
18	乳幼児全戸訪問年間訪問割合	92.7%	100%	95.9%	97.6%	99.0%	100%口	子ども家庭課	電話連絡がつかない世帯や、転入等で連絡先が不明な場合は、事前予約なしの突撃訪問を行った。
19	地域において認知症に対する正しい理解を促進し、認知症の方を支える地域づくりの一端を担う認知症サポーターの養成数	7,954人	14,000人	11,794人	12,309人	13,503人	16,510人	高齢者支援課	ゆめタウン飯塚で世界アルツハイマーデーに合わせて実施した認知症イベントで養成講座を開催した。また、市職員に対する人権研修としての開催やSNSでの情報発信を行った。
20	家庭における役割分担 「育児、子どものしつけ」について、「ほとんど女性」「どちらかと言えば女性」と回答した市民の割合	50.3%	30%	60.7%	-	-	30.0%	男女共同参画推進課	家事・育児シェアシートを作成、配布し、家事、育児は夫と妻とで協力して行うよう啓発した。介護についてのシェアシートについては、作成を検討中である。
21	家庭における役割分担 「病人・高齢者の世話（介護）」について「ほとんど女性」「どちらかと言えば女性」と回答した市民の割合	52.5%	30%	56.7%	-	-	30.0%	男女共同参画推進課	
22	地域活動の場で、男女の地位が「平等になっている」と思う市民の割合	33.4%	50%	27.6%	-	-	50.0%	男女共同参画推進課	自治会等の役員に女性に就任してもらえよう、市報にて女性会長をとりあげるなど啓発を行った。
23	直近1年間に何か地域活動に参加したことがある市民の割合	45.7%	60%	49.3%	-	-	60.0%	まちづくり推進課 (男女共同参画推進課にて調査)	市報、ホームページ、SNS、交流センターなどより、まちづくり協議会だよりなどを用いて広く市民に周知し参加を促した。また、交流センターや地区公民館などにポスターやチラシなどを掲示した。 若い世代に自治会加入促進を促すため、現役自治会長をモデルにポスターの作成し街中に掲示。 本市オリジナルの「自治会のうた」を制作してYouTubeを活用して2.5万回視聴させることができた。
24	女性消防団員数	80.0%	95%	31人	28人	26人	38人	防災安全課	女性消防団の広報活動等
25	国民健康保険加入者における特定健診受診率	47.7%	60%	R4.3.31時点 (遡及しての資格異動等により数値は毎月変動。最終確定はR4.11月のため、本数値は法定報告値とは異なる。)	38.9%	39.6%	60.0%	健康保健課	・未受診者対策として、受診勧奨通知を外部委託して、AIにより未受診者を階層別に分け未受診者の特性に応じた受診勧奨を行った。
26	「交友関係や電話やメールを細かく監視」することが「DVだと思ふ」市民の割合	男性：48.8% 女性：63.8%	男性：70% 女性：70%	男性：66.5% 女性：70.1%	-	-	男性 80% 女性 80%	男女共同参画推進課	DV対策庁内連携会議にてDV対策の現状を、担当課に伝えた。 パブリックコメント期間中に市報に情報を掲載し、女性に対する暴力の根絶を啓発した。
27	「蹴られたり、殴られたり、物を投げつけられたりした」ことがあった市民の割合	男性：8.9% 女性：14.0%	男性：0% 女性：0%	男性：4.2% 女性：6.3%	-	-	男性 0% 女性 0%	男女共同参画推進課	